

寶山松開花雙六梅素



六 大佛晚鐘



五 入谷落雁



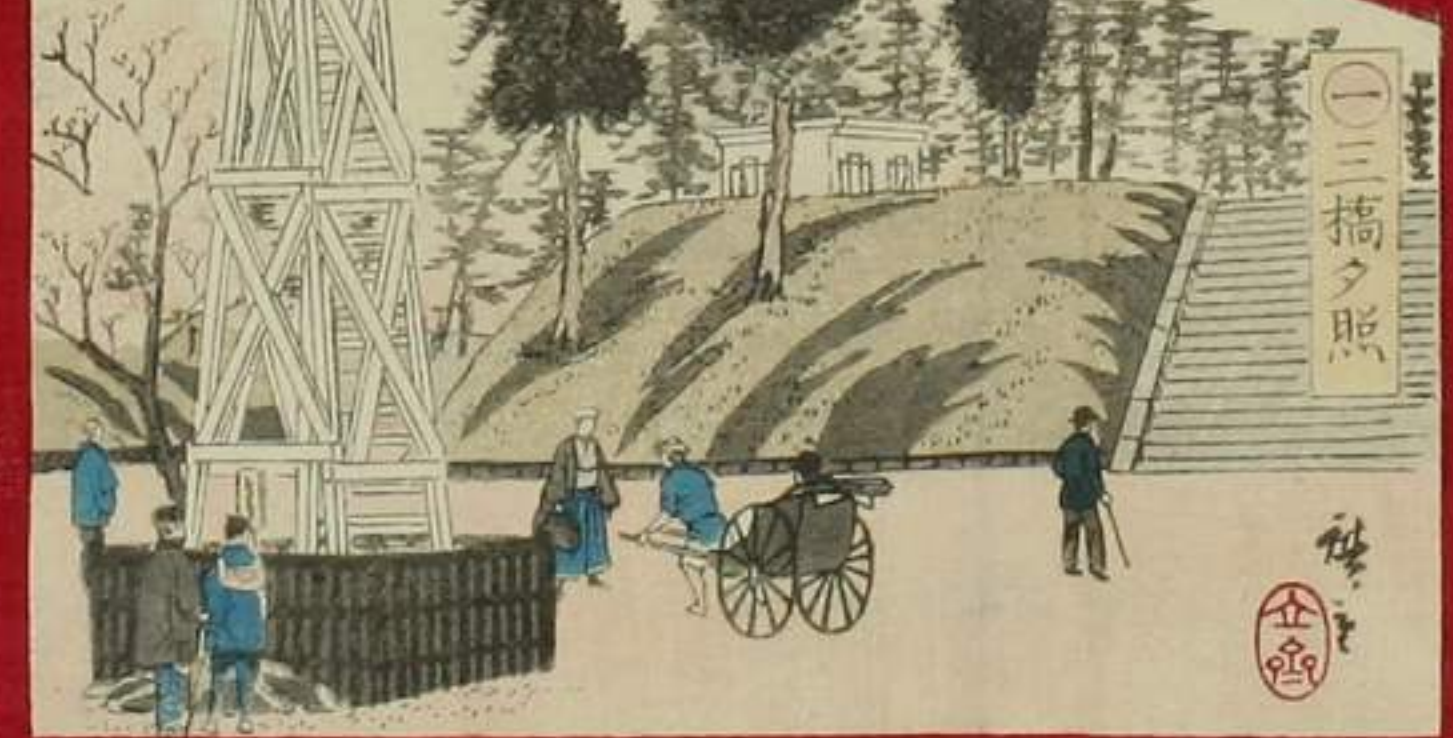
四 根岸腊風



三 吉原夜雨



二 清水秋月



一 三橋夕照



七 不忍帰帆



八 忍岡暮雪

松

新米の香をよみながら
申物に添え奉るは
西條の松を思はせ
軽き合ふは松の
燈又清品を改竄一層
越境は潤進致る方
ふお替りも願ふらむ
傍の所用向し程
偏なき希上

元祖御髪油所
東京下谷車坂町
堀屋 守田重兵衛

玉丹筆